

CCT ワークショップ 2011

～クリーンコールフロンティアを目指して～

JCOALでは中長期事業計画において、大幅なCO2削減を目指したゼロエミッション技術、石炭安定供給のための低品位炭利用技術の開発促進に向けたJCOAL/CCTロードマップを作成した。このロードマップに沿って、石炭に係る革新的技術開発の推進から我が国の有する世界最高水準の石炭利用技術の維持強化に至るまでの一連のクリーンコールテクノロジーの開発を推進しようと考えている。

また、JCOALでは、低炭素社会実現には石炭利用の高効率化とCCS(Carbon Capture and Storage)が、石炭安定供給には低品位炭活用がキーテクノロジーと考え、重点的に技術開発とその普及に努めてきたが、近年、COP16、中東情勢等、CCTを取り巻く環境の変化が激しく、的確な技術開発を進める上で、適切なロードマップの重要性が増していると考えている。

今回のCCTワークショップでは、ロードマップの実現に向けて、CCT技術を取り巻く環境変化を再確認すると共に、ロードマップの実現の鍵を握る日本のCCT技術の国際展開についてCCTの専門家に議論していただく予定である。

なお、今回のCCTワークショップ2011では、世界のCCS実証プロジェクトの実現を支援するために、一昨年豪州政府により立ち上げられたGCCSI(Global CCS Institute)のCEOであるJohn Hartwell氏をお迎えし、世界のCCSの動向に関する基調講演とパネルディスカッションへの参加をお願いしている。

CCTワークショップ2011に参加ご希望の方は、6月17日(金)までにJCOALホームページのweb申込画面又はFAXでお申し込みください。ただし、定員になり次第締め切らせて頂きます。

web : <https://www.brain-c-jcoal.info/FS-APL/FS-Form/form.cgi?Code=CCTWS>

FAX : 03-6400-5207

1. 日時

2011年6月29日(水) 13:00～17:00(会場受付 12:30～)

2011年6月30日(木) 9:30～16:00(会場受付 9:00～)

2. 場所

科学技術館 サイエンスホール (地下2階)

東京都千代田区北の丸公園2番1号

(<http://www.jsf.or.jp/map/>)

3. 意見交換会(科学技術館 レストラン「ザ・スペース」(地下1階))

2011年6月29日(水) 17:15～19:30

会費 5,000円

<CCT ワークショップ 2011 プログラム>

【6月29日(水) 13:00-17:00】(同時通訳付)

開会挨拶

(財)石炭エネルギーセンター会長 中垣 喜彦

<オープニングセッション(13:20-14:20)>

モデレーター: JCOAL 参事 原田道昭

基調講演1: 高効率発電及び CCS の世界の動向と GCCSI の今後の展開

(John Hartwell, Interim Chief Executive Officer, Global CCS Institute(GCCSI))

基調講演2: 石炭エネルギーの役割とわが国の石炭政策

(経済産業省石炭課長 橋口昌道)

<セッション 1: パネルディスカッション(14:20-17:00)>

テーマ: CCT の開発に関わる環境変化と現状の課題

モデレーター: 九州大学特任教授 持田 勲

<問題提起 (14:20-15:05)>

(1) JCOAL/CCT ロードマップの概要 ((財)石炭エネルギーセンター 参事 原田道昭)

(2) ゼロエミッション石炭火力技術とその普及 ((財)エネルギー総合工学研究所 部長小野崎 正樹)

(3) CCT のシステム輸出の動向

(三菱商事(株) 重電機本部 重電機輸出ユニット ユニットマネージャー 中西勝也)

<休憩 15:05-15:15>

<パネル討議 (15:15-17:00)>

・John Hartwell, Chief Executive Officer, Global CCS Institute

・経済産業省石炭課長 橋口昌道

・(財)エネルギー総合工学研究所 プロジェクト試験研究部 化石燃料グループ 部長小野崎 正樹

・三菱商事(株) 重電機本部 重電機輸出ユニット ユニットマネージャー 中西勝也

・(財)石炭エネルギーセンター 参事 原田道昭

<意見交換会 17:15-19:30 >

【6月30日 9:30-16:00】

<セッション 2: (9:30-14:15)>

テーマ: 日本の CCT の実証と海外展開

モデレーター: 電源開発(株) 技術開発センター シニアエキスパート 徳下善孝

(9:30-10:00)

基調講演3: 日本の CCT の実証と海外展開

(経済産業省 企画官 渡部義賢)

(実証; 10:00-11:40)

- (1) Oxyfuel Combustion 技術 実証プロジェクトの状況
(電源開発(株) 技術開発センター 研究企画グループ サブリーダー 三澤 信博)
- (2) 高効率石炭ガス化技術の開発と低品位炭への適用
(新日鉄エンジニアリング(株) 戦略企画センター クリーンコール事業推進部長 水野正孝)
- (3) 低品位炭の熱水改質技術とその商業化 (日揮(株) 技術開発部主任研究員 下城実喜男)
- (4) 二塔式ガス化炉による褐炭利用技術 ((株)IHI電力事業部 主幹(部長) 渡邊修三)

<昼食 11:40-13:00 >

(海外展開; 13:00-14:15)

- (5) UBC の海外実証と今後の展開
(株)神戸製鋼所 資源・エンジニアリング事業部門 石炭エネルギー本部 副本部長 赤澤由起夫)
- (6) 海外超臨界石炭火力への取り組み
(株)日立製作所 電力システム社 火力事業部 火力技術本部 火力システム計画部
部長 佐々木 俊彦)
- (7) 石炭ガス化/IGCC の海外普及 (三菱重工業(株) 原動機事業本部 技師長 橋本貴雄)

<休 憩 14:15-14:25>

<クロージングセッション: パネルディスカッション(14:25-15:50)>

テーマ:日本の CCT の国際展開に向けた課題
モデレーター: 東京大学特任教授 金子祥三

<パネラー>

- ・経済産業省 企画官 渡部義賢
- ・(株)神戸製鋼所 資源・エンジニアリング事業部門 石炭エネルギー本部 副本部長 赤澤由起夫
- ・電源開発(株) 技術開発センター 所長 後藤 秀樹
- ・(株)日立製作所 電力システム社 火力事業部 火力技術本部 火力システム計画部
部長 佐々木 俊彦
- ・三菱重工業(株) 原動機事業本部 技師長 橋本貴雄
- ・新日鉄エンジニアリング(株) 戦略企画センター クリーンコール事業推進部長 水野正孝

閉会挨拶(15:50-16:00)

(財)石炭エネルギーセンター 理事長 並木 徹